

東永谷中だより

～自ら学び 共に学び 心かよう東永谷～



横浜市立東永谷中学校

横浜市港南区東永谷2-14-7

TEL 045-823-9901 FAX 045-826-3113

令和4年 12月号

『 時を区切る 』

副校長 佐久間 直美

12月31日の深夜、次の年へと向かう最後の1分間のカウントダウンを毎年 TV 画面で見えています。その年の名残惜しさと新年へのはやる気持ちが入り混じる特別な時を刻んだ後、本当に国内の人が同時に0時を迎えているのか確かめたくて、窓を開けて港からの船の汽笛を聞くのも毎年の習慣です。

地球の別の場所では、違う時間で動く現在があることを感じると、「新年」が来ることは、流れ続ける時を人が区切って「次の年」にしているものだと強く感じます。

人はなぜ時を区切るのでしょうか。授業の時間、中学生でいられる期間、試合の時間、何かの制限時間など。始めを作り、終わりを作る。時間を区切る。楽しい時間の終わりが来るのは残念だけれど、ずっと続くとそれが当たり前になってつまらないかもしれません。反対に苦しい時に、終わりの時が決まっていれば、そこまで耐えようと我慢もしやすいです。物事の終わりがあるということは、期間をその名前が付いた限定の時として、輝く充実した日々、または何とか過ごせる日々にしてくれるでしょう。

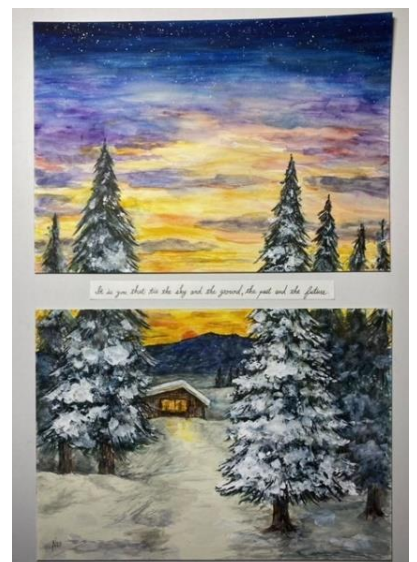
「中学生」という名前がつく期間にも終わりがきます。来年2023年にも年末が待っています。長いなと思ったときには、自分で好きなように時を区切り、その期間に意味や名前を与えることができます。

例えば区切る時間の入口として扉をイメージします。扉の名は「挑む」なら、全力で集中して闘い、次の扉の名を「休む」とする。自分を甘やかして、心地よく回復したら、また次の扉を作り、開ける。時はつながり流れる。区切ってよいと思うと、頑張れる気がしませんか。時を味方に引き寄せています。

時の扉に「(幸せを)探す」という名を付けたらどうでしょうか。「私は最近、虹を多く見ます。」と、虹を撮影した写真を片手に人に語った時から、さらにたくさんの虹と出会う経験をしました。カラーバス効果と言うそうです。ある特定のものを意識しはじめると、それに関連する情報が自然と目にとまりやすくなる心理効果です。素敵なものを探そうとする人には見つかる可能性が高くなるということです。日常に潜んでいる素敵なものを見つけることは、人生の幸福度を上げるひとつのポイントだと思います。輝くものを見つけて皆様の心に幸せな気持ちが広がりますように。

様々なことが思い通りにはならない世の中で、幸福感を感じるためには、主体的に人生を生きることだと言われます。自分の意志で時をあやつり、区切る。そしてそれぞれの時の扉に名前(意識を作る)をつけて、その時を楽しみませんか。自分以外の人々がどんな時を繋げているのか。様々な想像をしながら、現在共に時を刻んでいる隣の人を見つめると、なんだかとても愛おしく感じます。みんな一所懸命生きているこの現在を大切に思います。

来年も皆様にとって笑顔あふれる幸せなお年になりますように。
職員室から見える富士山に毎日お願いを続けます。



個別支援学級合同遠足 11月11日(金) 八景島シーパラダイス

当日は晴天に恵まれ、3年ぶりに個別支援学級校外学習合同遠足が行われました。行先は八景島シーパラダイス。他の中学校の生徒と班を組んでウォークラリーやアトラクションに乗るということで、行く前は楽しい気持ちと不安な気持ちが入り混じっていました。しかし、一緒に他校生徒と行動する中で不安な気持ちは消え笑顔で楽しんでくることができました。
(個別支援級担任 赤荻弘介教諭)



東中杯～P・K 合戦～ (11月末～12月末)

今年も「絆を深め、団結する」「多学年との交流を深める」というめあてのもと、東中杯(クラス対抗、7人ずつでのPK合戦)を行っています。コロナ禍でも「学年の垣根を越えて楽しめるものにしよう」という思いから、生徒会がルールを決め、大会を開催しています。クラス代表の一蹴りに各クラスが一喜一憂する姿が輝いています。生徒の明るい笑顔と歓声が校庭いっぱいになり、大いに盛り上がっています。毎日昼休みに行うトーナメントは12月末まで続きます。今年は何のクラスが勝ち抜くのでしょうか。生徒会本部が中心となって大会運営を行い、学級委員がクラスでのメンバー決めなどを行っています。生徒たちで企画・運営する姿に「自治の精神」を感じます。カタールW杯とともに、東中杯はこれからも盛り上がり続けます。

(生徒会担当 石田義明教諭)



読書週間 Reading Week 2022



読書週間のイベント「東中リーディングウィーク」を開催中です。毎年恒例の、図書委員の手作りのしおりや賞品がもらえるスタンプラリーを行っています。図書委員が作ったしおりは驚くほど素敵な仕上がりで、使いやすいと評判です。普段あまり図書室に行かないという人も、この機会に本を借りてみませんか？(学校司書 小西文恵)



東中祭 文化の部(展示発表)と 学校を開く週間

東中祭文化の部(展示発表)を12月2日(金)～9日(金)の6日間で実施しています。期間中、教科や委員会、学年、行事、部活動、PTA など様々な団体の作品等を展示しています。生徒は、クラスごとに設定された時間や休み時間、放課後に見学をし、それぞれの取組内容を鑑賞します。保護者面談の実施期間でもあり、多くの保護者、地域の皆様にご観覧いただければ幸いです。日頃の生徒の取組の成果や頑張りを少しでもお伝えすることができれば嬉しいです。

同期間、学校を開く週間になっております。午前中にお越しの方は職員玄関からお入りください。午後にお越しの方は生徒昇降口の受付でご記名されてからご入場ください。皆様のお越しをお待ちしております。

PTA 各委員会の皆様が充実した掲示を制作されました↓ (展示担当 川中匠教諭)



2年職業講話 11月9日(水)

今年度2年生向けキャリア学習として、5事業所の方々にご来校いただき仕事について講話をしていただきました。生徒たちは好きなことを仕事にすることの素晴らしさ、仕事への責任感、働くことの意義などを学ぶことができました。ご協力いただいた事業所: キリンビール株式会社横浜工場、株式会社大川印刷、オハナ上永谷保育園、株式会社三菱UFJ銀行、港南区役所の皆様(順不同、敬称略)

いじめ防止市民フォーラムへ 東永谷中港南区代表として参加

12月6日(火)、令和4年度いじめ防止市民フォーラムへ、東永谷中ブロック(東永谷中、南高附属中、下永谷小、相武山小)が港南区代表として参加し、ポスターセッションやグループ協議等を行います。いじめをなくすためにできることは何か、他校の生徒たちと意見を交わしてまいります。

いじめ防止市民フォーラム

<開催日時・会場>
令和4年12月6日(火) 13:00～15:15 横浜市庁舎1階 アトリウム

<全体テーマ>
オール横浜でつながり、広げる、いじめの未然防止の輪
～いじめをなくすために、私ができること～



令和5年度 標準服選択購入について

令和5年度より本校標準服の一部を選択購入できるようになります。希望する在校生は、先駆けて今年度令和5年1月から購入することができます。着用は来年度からになります。

<令和5年度 標準服 選択購入内容>

- (1)スカート、スラックスのどちらかを選択 (2)リボン、ネクタイのどちらかを選択

★東永谷中学校を愛そう ～学校の“素敵”紹介⑤～★

人との繋がりの中でご縁があり、本校3期生の田村さん(旧姓 鑑継さん)とお話する機会をいただきました。実は田村さんは、本校の翼の校章をデザインした方なのです。当時航空会社の仕事に憧れがあり、空を飛ぶ鳥の翼が思い浮かんだそうです。虹色に着色した翼をご覧になり、喜んでくださっていました。

「生徒ひとりひとりの夢、将来という大空に向かって、翼を広げはばたいて行ってほしい。」という意味を込めたマークは、作者の想いと共に、今も生徒たちに愛され続けています。本校は来年度創立35周年を迎えます。想いと共にこれからも変わらず受け継いでいきたいです。



< 1月の予定 >

- 10日(火) 全校集会
書初め展(10日～27日)
- 12日(木) 2年百人一首大会
専門委員会
- 13日(金) 1年百人一首大会
生徒協議会
- 20日(金) 授業参観
1・2年懇談会
- 25日(水) 港南区個別支援級合同学芸会
- 31日(火) 3年学年末試験



※予定は変更の場合があります。

スクールカウンセラー一年末年始の予定と予約電話番号

★12月7日(水)、14日(水)、21日(水)、1月11日(水)、18日(水)、25日(水)

★9:20～16:00の間

予約電話番号: (カウンセラー直通) 045-823-9920(水曜以外は留守電)

(東永谷中学校・担当:生徒指導専任) 045-823-9901

※上記どちらの番号でも予約可能です。



文部科学省アンケート実施のお知らせ

保護者の皆様・生徒の皆様を対象に文部科学省より「少人数学級及び外部人材活用の効果に関する実証研究」アンケート調査の依頼がありました。近日中にQRコード、URLを記載したアンケートへのお願いを配布いたします。何卒ご協力をお願いいたします。

●冬季休業期間● 令和4年12月26日(月)～令和5年1月6日(金)

☎留守番電話設定時間(17:00～翌8:30)

●学校閉庁期間● 令和4年12月28日(水)～令和5年1月5日(木)

☎終日留守番電話設定

ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。